

華
や
ぎ
の
時

ma chérie
KIMONO COLLECTION

SHOP

日本橋タカシマヤ 貸衣裳サロン

TEL 03-3273-3889

東京都中央区日本橋 2-4-1 本館 8F
貸衣裳サロン マ・シェリ
nihombashi@ma-cherie.co.jp

横浜タカシマヤ 貸衣裳サロン

TEL 045-311-2619

神奈川県横浜市西区南幸 1-6-31 7F
貸衣裳サロン マ・シェリ
yokotaka@ma-cherie.co.jp

マ・シェリ 乃木坂店

TEL 03-3746-1882

東京都港区赤坂 8-11-27 1F
nogizaka@ma-cherie.co.jp

SALON

指定式場ご利用のお客様専用の衣裳室となります。

帝国ホテル タカシマヤ メゾン ド コスチューム

TEL 03-3508-1622

東京都千代田区内幸町 1-1-1 本館 6F
タカシマヤ メゾン ド コスチューム
imperial@ma-cherie.co.jp

乃木會館 衣裳室

TEL 03-3478-4381

東京都港区赤坂 8-11-27 1F
nogi@ma-cherie.co.jp

横浜ベイホテル東急 衣裳室

TEL 045-682-0509

神奈川県横浜市西区みなとみらい 2-3-7 B1F 衣裳室
ybht@ma-cherie.co.jp



公式 HP



macherie_weddingdress

華やぎの時

和の婚礼衣装に吉祥文様とともに描かれる日本の風景や四季それは絶えず変化するもの
儚くも美しく永遠ではないからこそ華やぎをもつもの
古の人々はそんな自然観や美意識を一枚の布に表現しました
最上の品格を備えしなやかさと奥ゆかしさを宿す
日本伝統の着物には花嫁の輝きを深いところから引き出す力があります
いまこの瞬間の花嫁の美しさも巡りゆくもの
季節が移ろい歳月が流れることにまた違う美しさを重ねてゆくでしょう
そしておふたりのもとには幾度となく「華やぎの時」が訪れるでしょう
婚礼衣装をまとった日から始まる新しい人生
その愛おしい日々が華やぎに満ちたものとなりますように願いを込めて



吉野山遊花園

ふっくらと織り上げた絵柄が特徴的な白無垢。
吉野山へ花見に赴いた平安貴族の様子をモチーフとして描いています。楽器や鳥兜で舞い遊ぶ姿をイメージし、桜と紅葉を全身にあしらった意匠は、とても華やか。文箱、几帳、貝桶などの柄は平安貴族を表すものです。

白無垢

「白」は古くより日本で神聖なものとされている色
婚礼衣装のなかで最も格式が高い白無垢をまとう



疋田手鞠に桜

美しい光沢をもつ正絹の綴子生地を使用した、気品
溢れる一着。白糸のみで細やかに縫い上げた鞠と桜の
刺繍が愛らしい白無垢です。清楚でありながら、晴れ
の日にふさわしい豪華な雰囲気兼ね備えています。

白無垢

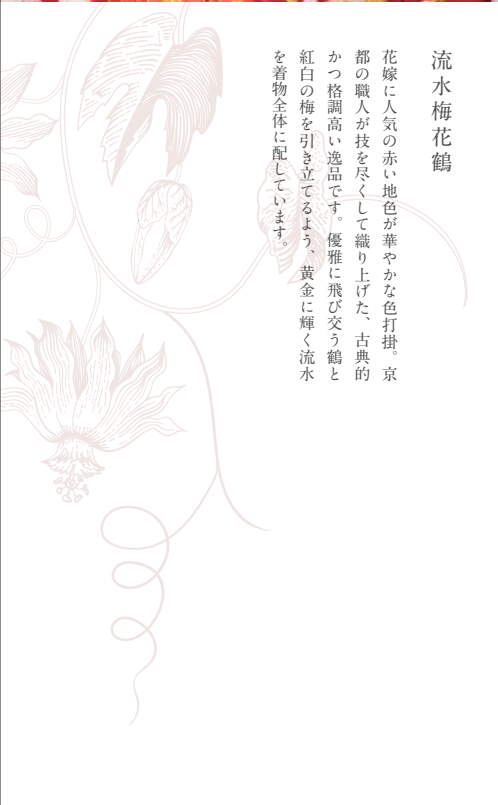
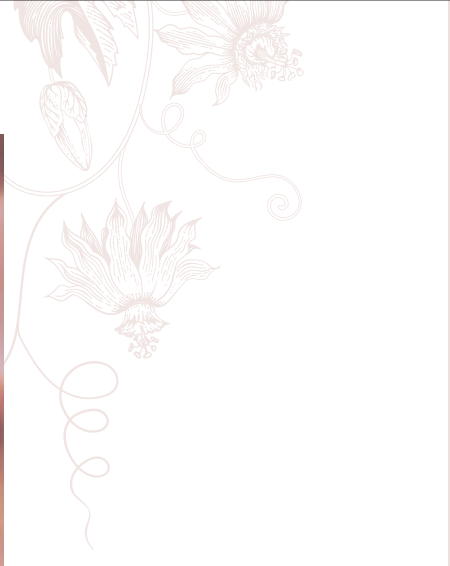
「白」は古くより日本で神聖なものとされている色
婚礼衣装のなかで最も格式が高い白無垢をまとう



疋田手鞠に桜

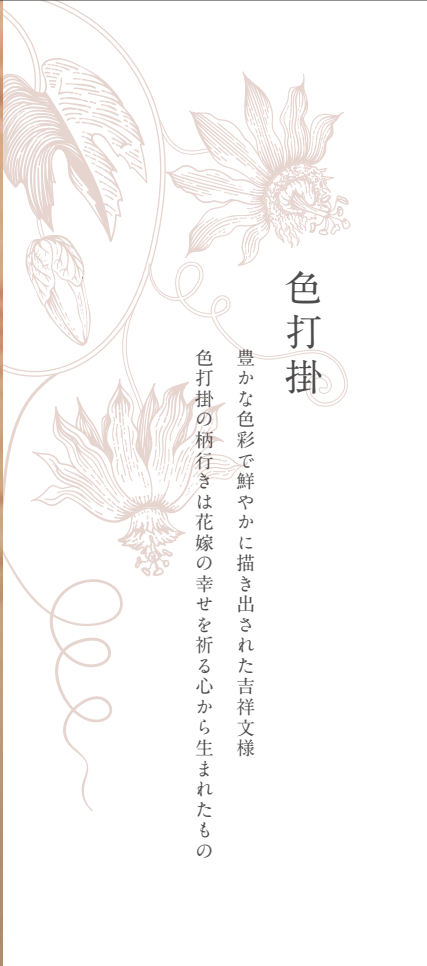
美しい光沢をもつ正絹の綾子生地を使用した、気品
溢れる一着。白糸のみで細やかに縫い上げた鞠と桜の
刺繍が愛らしい白無垢です。清楚でありながら、晴れ
の日にふさわしい豪華な雰囲気兼ね備えています。





流水梅花鶴

花嫁に人気の赤い地色が華やかな色打掛。京都の職人が技を尽くして織り上げた、古典的かつ格調高い逸品です。優雅に飛び交う鶴と紅白の梅を引き立てるよう、黄金に輝く流水を着物全体に配しています。



色打掛

豊かな色彩で鮮やかに描き出された吉祥文様。色打掛の柄行きは花嫁の幸せを祈る心から生まれたもの。



慶長花比べ

果てしなく続く山々に有職文様を添えて、自然風景を穏やかに表現した意匠。さらに牡丹や菊のモチーフが山々を優美に彩り、いつもの輝きに満ちた花嫁姿を演出します。贅沢感のある逸品、西陣織の色打掛です。

春秋玉映

江戸時代の小袖をモチーフにした風雅な色打掛。春の花である山吹、秋の花である藤袴に萩など、春秋の文様を総松羽で大胆に描き出しました。また生成色の地に趣味あめめ絵の縁糸を用いることで、華やかさと落ち着きの両面を備えた意匠に、その絶妙なバランスが唐織の存在感をより趣深いものとしています。



手毬松竹梅

不老長寿の象徴とされる松、神樹と称えられる竹、雅やかな梅など、おめでたい柄で着物全体を埋め尽くした贅沢な一着です。丸い手毬も愛らしく、厳かな佇まいのなかにも可憐な雰囲気のある花嫁姿を叶えます。



雲暈しに草花鶴

小紋箔やぼかし箔など金彩加工の技法を施した雲取りを背景に、鶴、菊、梅、牡丹を刺繍して豪華に仕上げた一着です。鮮やかな草花とともに雲のなかを舞い踊る鶴の姿が美しく、古の絵巻物のような幻想的な世界観を味わうことができます。



引き振袖

長い裾を引きずりながら肅々と凛々と歩いてゆく花嫁だけが袖を通すことのできる特別な振袖

花丸

ひとつひとつ丁寧に、一定の大きさになるよう細かな玉結びを施していく相良刺繍の引き振袖。高貴な紫色の地を彩る可愛い模様は、四季折々の花を丸くまとめて描いたものです。半年以上の歳月をかけて仕立てられた、職人の匠の技が息づく逸品。

